

会 議 録

会議名	令和元年度第1回東浦町文化財保護審議会	
開催日時	令和 元年7月4日（木） 午後1時30分から3時まで	
開催場所	東浦町郷土資料館 講座室	
出席者	委員	石原弘幸氏、河合美三男氏、福岡猛志氏、鈴木勝美氏、高部淑子氏、鬼頭秀明氏、田中央氏
	事務局	恒川教育長、石川教育部長、磯村生涯学習課長、楠文化財係長、菅沼主任
欠席者	なし	
議題等	1 開会 2 あいさつ 3 伊久智神社大楠の森の樹木剪定について 4 平成30年度郷土資料館事業実績について 5 令和元年度郷土資料館事業計画について 6 今後の主な行事予定について 7 その他	
傍聴者の数	なし	
審議内容	<p>◆開会 次第に従い会議を開会する。</p> <p>◆あいさつ 会長が乾坤院の再建と資料館のリニューアルに触れあいさつ。教育長が鳥観図企画展と大楠の森の剪定作業に触れあいさつする。</p> <p>◆事務局 会議の進行を会長に願います。</p> <p>◇会長 次第に従い議事を進める。 次第3「議題（1）伊久智神社大楠の森の樹木剪定について」</p> <p>◆事務局 東浦町の指定天然記念物である大楠の森の剪定につき、その理由と現状変更の維持の措置として扱うこと、町補助金対象事業であること、剪定内容や方法につき委員に意見を求めることを説明。</p> <p>◇委員 樹木医など、樹木のことをよく知っている業者、実績のある業者で指定文化財であることを踏まえてきちんとやってもらうこと。</p>	

◇委員

太い枝が道に出て、落下などの危険がある。危険回避は大事なので伐るのはやむをえない。将来の樹勢に影響が出ないように、経験や実績があり樹木のことがよく分かっている方に実施してもらうこと。

◇会長

次第4「報告事項(1)平成30年度郷土資料館事業実績について」及び「(2)令和元年度郷土資料館事業計画について」事務局へ説明を求める。

◆事務局

事業実績と郷土資料館企画展リニューアル事業、事業計画を説明する。

◇委員

昨年度から5年間の予定で行っている文化庁補助金の文化遺産総合活用推進事業を、文化財保護を前提に別の事業も中に入れてうまく活用してほしい。

◇委員

天白遺跡報告書は、今年度発刊か。

◆事務局

今年度発刊で、300頁を予定している。

◇会長

議事を終了し、事務局に進行役を返す。

◆事務局

次第5「その他(1)今後の主な行事予定について」で、6月28日に知多地方文化財保護委員会連絡協議会役員会、10月8日に同委員会の研修会が開催されること、1月26日文化財消防訓練実施を説明。委員に質問等を求める。

◇委員

質問なし

◆事務局

次第5「その他(2)その他」で、事務局より石浜地区の庚申坊塚と生路地区の伊勢湾台風慰霊碑について、所有者から土地ごと町に寄贈を受け、石浜区と生路区に管理をお願いすることにつき経過報告。

◇委員

災害遺跡は凄く評価されている。今年伊勢湾台風60年なので、PRして町民の皆さんの関心を高めたい。

	<p>◆事務局 本日の会議日程をすべて終了した旨を告げ閉会とする。</p>
備考	なし